2025 第1回駿台学力テスト 中1 出題のねらい【英語】

中学生になって最初のテストであり、今年度は、アルファベットの大文字・小文字を区別して書くといった基本問題から、書き換え、整序英作文などの文法問題、英文読解問題を含めた応用問題までの構成になっています。最も大事なことはbe動詞の文と一般動詞の文の構造の違いを明確に理解していることです。

1 アルファベット・語い問題

(A) アルファベットの大文字・小文字を区別して書くことが要求されるごく基本的な問題です。

(B) この時期における単語の知識量の違いで大きく差がつく問題です。また、正しいスペルで単語を書く力も要求されます。4のwrite「書く」と5のvegetable「野菜」はやや難しい問題です。

(C) 4つの単語のうち、1つだけ他の語と意味の共通点がない語を選んで答える問題です。

(D) 語の定義〔説明〕に当たる語が、どんな単語が該当するかはおよその見当はつくかと思えます。正しいスペルで書けるかどうかポイントになります。しっかりと正しいスペルで書けるようにしましょう。

2 発音問題

発音・アクセントに関する問題は、ふだんあまり対策がなされていないということで、多くの受験者が苦手としています。中1の段階から発音記号を覚えて、単語を正しく発音する習慣を身につけておきましょう。(B)のアクセント問題については、主に日本語でも使われる語を出題しています。「トマト」・「バイオリン」などの語は、日本語と英語では発音する際にアクセントの位置が異なるので、注意が必要です。

3 書き換え問題

2は下線部が「木村氏の息子」なので、Who「だれ」で始まる疑問文にします。3は「あなたの猫はともかわいい」という意味の英文を、「あなたはともかわいい猫を飼って〔持つて〕いる」という意味に言い換えた英文にします。また、5は「一般動詞を含む6語」という指定なので、「あなたはとても上手にピアノを弾く。」という意味の英文にします。

4 連立完成問題

3は一般動詞haveを含む上の英文を、下の英文ではbe動詞の文で表します。4は上の英文の「あなたは大学生ですか。」というbe動詞の疑問文を、下の英文では「あなたは大学に通ってい

ますか。」という一般動詞 go を含む疑問文にします。5は上の英文で「私のいとこの父親」とあるので、下の英文では「私のおじ」となり、「私のいとこ」は「おじの娘」になります。今後は「甥(おい)」、「姪(めい)」といった単語も学習するので、親族関係の語は自分 [私] との関係も含めて、しっかりと覚えておきましょう。

5 整序問題

不要な語が1語ずつあるという条件があるので、やや面倒な問題です。1の「あの背の高い男の人」は **that tall man** となりますが、**that** 「あの」、**this** 「この」が名詞の前にあるときは冠詞の a は不要です。これは **my**, **your** などがあるときは冠詞が不要になることと同じ決まりです。3は「～に対して親切だ」は <**be** 動詞+**kind to**～> とすることがポイントです。**to** の使い方が難しかったかと思いますが、できなかった人はしっかりと覚えましょう。4は「歌があまり上手ではない」を「あまり上手な歌手 [歌う人] ではない」と読み替えると、**singer** 「歌手」を使うので、**song** 「歌」が不要であることがわかります。5は **or** 「または」を含む選択疑問文にしますが、冠詞の **a**, **an** の使い方を間違えないようにしましょう。

6 英文読解問題

中学生の恵子が自分の学校生活や趣味、家族のことについて語っている文です。問3の(1)は「平日」という意味なので、一般的に週の土曜日と日曜日を除いた日になります。問4の適語補充は、知っていれば前置詞の **like** 「～のような」が空所に入るとすぐに判断できると思います。できなかった人はこれを機会に覚えておきましょう。問題の解答には関係ありませんが、下線部(3)の英文の中に **an MLB** となっていたことに違和感を持たれた人もいると思います。文字の **M** は母音の文字ではありませんが、発音が (エム・エル・ビー) と母音で始まる語なので、冠詞は **an** になります。問5の内容説明は、本文の筆者である恵子の姉と弟の趣味や特技について書く問題ですが、本文に書かれている内容を元に忠実に書くことが重要です。想像や思い込みで書いたものや間違った内容を書いたものは減点の対象になります。問6の内容真偽は、本文の内容を読み取ることができれば、容易に答えることができる問題です。今回のテストでは選択肢の文がすべて日本語でしたが、今後のテストでは英文になるので、本文の内容を読み取ることと同時に選択肢の英文を読み取ることも、これからは必要になります。

2025 第1回駿台学力テスト 中1 出題のねらい【数学】

1 計算問題（正負の数の累乗，四則計算，文字式の計算）

計算力の確認をしています。(1)～(3)では，正負の数の基本的な計算規則を理解できているかを見ています。特に(2)では分数の計算，(3)ではそれに加えて計算の順番を正しく理解できているかの確認です。(4)は，分配法則を用いた文字式の計算です。最後の項が負の数どうしのかけ算になることに注意してください。計算力は数学力の基礎の1つです。本番で早く正確に計算できるように，日々，問題の解き方を理解するだけでなく，正しい答えを得るまで実際に自分で計算してみることが重要です。

2 小問集合（正負の数，文字式，倍数，四則計算の利用）

(1)は正負の数の大小を比較する問題です。小数に統一して数直線上の位置を考えるなどして，5個の数を小さい順に並べるとよいでしょう。「～より小さい数のうち最大の数」の意味を正しく理解できたでしょうか。(2)は，人数を文字式で表す問題です。ややわかりづらい設定ではありますが，人数の関係を線分図等に整理することが大切です。 $(a-6)$ 人が全体の25%であることに気づけるかどうかを試しています。割合と人数は別のものですから，＝で結んだり和をとったりしてしまった人は，しっかり復習してください。(3)は，倍数の個数についての問題です。1以上300以下の整数の中にある自然数 m の倍数の個数が， $300 \div m$ の商であることを理解することから始まります。 $300 \div 14 = 21.4\cdots$ と求めることにより， $300 \div m$ の商が14となる m は，21付近の数であることがわかります。このように当たりをつけてから，候補となった数の割り算で確認して答えを突きとめるという方法を想定しました。(4)は，計算記号 $+$ $-$ $\times$ $\div$ のいずれかをあてはめて式を成り立たせる問題です。 $\{ \}$ の中の式の値は，0， -8 ， -25 ， $\frac{5}{4}$ のいずれかとなります。このうち0だったら，8をたしても引いてもかけても割っても10にならないことはすぐにわかるでしょう。同様に， -8 だったら， -25 だったら， $\frac{5}{4}$ だったら，と順に，ある程度シラミつぶしに調べていく方法を想定しました。なお，正負の数の計算を素早く正確にできることが大前提です。

3 正負の数（個数の増減）

前日からの増減を正負の数で表した表について出題しました。(1)では， $+31$ から $+14$ までの数の和が，6月1日と比べて8日が何個多いかを表すことを理解できているかを試しています。計算をミスなくできた

でしょうか。解説のように、6月1日を基準としてそれぞれの日に作った個数を正負の数で表しておく、後の問題を解きやすくなります。(2)では、6月1日の個数を經由して、6月3日の個数を求めるという方法を想定しました。(3)は、「それぞれの日の基準との差」の平均 = 「平均」の基準との差」という関係を理解できているかを確認しています。

4 図形の数え上げ

図形の種類をかき出して調べる問題です。一から考えるのではなく、(1)では問題の図1にあと1個の正三角形を合わせてできる図形をかき出してみましょう。(2)は(1)の延長として、(1)で作った図形にさらにあと1個の正三角形を合わせてできる図形を考えます。裏返したり回転させたりして同じになるかどうかをイメージし、もれや重複がなく数え上げられるかを確認しています。(3)はどのような方法で数えてもよいですが、基本は場合分けです。自分なりに場合分けをして、1つひとつの場合を丁寧に調べられるようにしてほしいです。

5 正負の数（一定の和）

(1)では上面の4つの数がわかっているので、各面の4頂点の数の和を求めることができます。その後、2つの面に着目する必要があります。これも、正負の数の計算が正しくできることが大前提です。(2)は、和が等しい上面と下面4点ずつ（または前面と背面4点ずつ、または左面と右面4点ずつ）に分けて、それらの総和は1~8の総和であることを利用します。これに気づけたかがポイントです。また、4頂点の数の和を6面すべてたすと、どの頂点も3回ずつたされたことになります。これが1~8の総和の3倍であることを利用してもよいです。(3)は、解説のように、キを經由してイを求めることを想定していますが、たとえば、前面と上面に注目して、 $i+7=a+1$ を利用してもよいでしょう。求めた a の式が1~8であることや重複がないことから、 a の候補がしぼれるかも試しています。

6 数の並びの規則性

階段状に並べた数を題材にしています。(1)、(2)とも、数を書き進め、法則を推測していきましょう。試験本番では証明せずに解答してもよいですが、受験後には解説を読むなどして理由まで理解したいところです。(3)は難問として出題しました。まずは、 $T-S$ = (真ん中の数) であることに気づけたかどうかです。さらに、 $(m+1)m=756$ が成り立つ m を求める段階も、27段目の数の総和も求める段階も、簡単ではありません。最後まで正しく計算しきれた人は自信をもってください。

2025 第1回駿台学力テスト 中1 出題のねらい【国語】

中学生最初のテストということで、基礎的内容を中心に、これから何度も受けることになるテストの答案をいかに作っていくか、その練習的な位置づけとして出題しています。難度の幅を広げて、得点の幅も広がる設定としています。

目標点は50～60点です。

㊦ 漢字の読み書き

初回の学力テストであることを考慮し、基礎的な漢字からの出題としました。(2)「需給」の書き取りは誤字に注意しましょう。(7)「強いる」のような訓読みからの出題については、間違っていたり読めなかったりすることが多いので注意が必要です。これを機にしっかり覚えましょう。

㊦ 言葉の知識・用法

言葉についてのさまざまな基礎知識は、国語力の根底をなすものです。今回の出題は、それらの知識のなかの一部を確認するものに過ぎません。折に触れ、言葉の知識は少しずつ確実に習得していく必要があります。漢字の部首、四字熟語、慣用句、ことわざ、敬語などのことばの知識を広く習得していきましょう。

㊦ 随筆文の読解…………… 向田邦子『父の詫び状』

着実な内容理解のためには、本文とそのなかに細かく付けられた[注]とを丁寧に照合する力が求められる素材文を、今回は採択しました。その一方で設問については、問十以外は比較的容易なものを並べました。問五では答えのヒントとなる漢字の選択肢を添えましたが、もしもこれらが無くても答えの語が浮かぶような読み方が既にできていれば、大変素晴らしいです。その場合は、本文全体が少しユーモラスな描写になっていることをつかめていると判断できるからです。なお問九については、必ずしも | から答えが埋まるわけではないという方法論を学習し、また問十については、現時点ではまだ難問と思われる記述にどこまで挑戦できたか等を、各自確認してほしいです。そしてそれらの結果を、今後の国語学習指針をたてるうえでの一つのバロメーターとして、是非有効に活用してください。

四 論説文の読解…………… 東山紘久『悩みのコントロール術』

三の「随筆文の読解」と同様、とにかく〈本文を丁寧に読む〉という読解の基本目標を重視する視点に立った出題を心掛けました。もし問一・問二で答えをさがすのに時間がかかったという場合は、問題文に当たるときの基本姿勢を再度見直す必要があります。与えられた文章を丁寧に読むことができているならば、初読の段階で文脈に違和感を覚えるはずの箇所が設問になっているからです。今回は中学生になって初めての学力テストということで基本的な問題を多数並べましたが、問七・問九あたりが正解できた人については、現時点でもかなり文章を深く読み込んでいるといえるでしょう。逆に全体的にあまり得点を挙げるができなかった人は、自分の弱点がどこにあったのかを今のうちにしっかりと分析把握して、今後の国語学習に生かすようにしてほしいです。